

保護者各位

大阪市立喜連中学校長 三好 充
地域コーディネーター 麻 榮作

令和7年度 第2回 日本漢字能力検定実施のお知らせ

平素は本校の教育活動にご理解ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

このたび本校にて、下記要領で日本漢字能力検定（漢検）を実施いたしますので、ご案内申し上げます。

漢検は漢字の読み書きの力だけではなく、文章の中で適切に漢字を活用する能力を測る検定です。本校を会場として漢検を実施することが、生徒たちが目標を持って漢字の学習に取り組み、さらに意欲的に漢字の知識を身につけるきっかけになると考えております。

漢検合格は将来的にもメリットが多くあります。例えば、入試の際に漢検取得者を評価・活用している高校があります。さらに大学入試や就職においても、積極的に資格を取得する姿勢や「国語力」の土台である漢字能力・語彙力を身につけていることをアピールできます。漢検の詳細は、同時に配布している「受検案内」をご覧ください。

保護者のみなさまには以上の趣旨をご理解のうえ、受検にご協力いただけますようお願い申し上げます。

記

1. 検 定 日 時 : 令和7年11月7日（金）放課後（60分）
2. 受 検 会 場 : 喜連中学校（実施要項は申込み者決定後通知します）
3. 検 定 料 : 2級：3,500円 準2級～4級：2,500円 5級：2,000円
4. 申 込 方 法 : 「受検案内」裏面の申込用紙（A）・（B）に必要事項をご記入のうえ、
検定料を添えて封筒に入れ、担任へご提出ください。
申し込み締め切り後の検定料の返金はできません。
5. 校内締切日 : 令和7年10月6日（月）厳守

以上

高校入試の漢字問題を分析！

全国の高校入試では漢字を問う問題が頻出しており、国語の配点のうち約2割を占めることもあります。

全国の高校入試でよく出題される漢字上位20位と、その漢字が漢検何級レベルに相当するのかを調査したところ、「漢検3級」レベルの力があれば、8割以上の漢字問題に解答できることがわかりました。また高校に進学した後も、授業やテストで漢字の力が必要とされますので、漢検3級程度の漢字力を持っておくと良いでしょう。

過去21年間の高校入試問題から、旺文社が漢字問題の漢字・熟語の出題回数や順位を算出。そのデータをもとに、それぞれの漢字・熟語が漢検何級に相当するかを協会が調査。複数の漢字を使う語句の場合は、高い方の級を採用。
参考文献:「2014年受験用 全国高校入試問題正解 国語」(旺文社 発行)

